

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

取得原価基準による原価法

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定率法

#### (4) 引当金の計上基準

貸倒引当金 過去の貸倒実績に基づいて計上している。

退職給付引当金 職員の退職金支給に備えるため、期末要支給額に相当する額を計上している。

役員賞与引当金 役員の賞与支給に備えるため、支給額のうち当期帰属分を計上している。

賞与引当金 職員の賞与支給に備えるため、支給額のうち当期帰属分を計上している。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
普通預金	2,512,681	0	0	2,512,681
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
投資有価証券	1,018,115,000	0	0	1,018,115,000
小計	1,040,627,681	0	0	1,040,627,681
特定資産				
普通預金	200,867,856	120	7,746,860	193,121,116
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
投資有価証券	35,000,000	0	0	35,000,000
芸術文化事業引当資産	44,864,466	1,600	3,609,974	41,256,092
退職給付引当資産	32,839,900	3,477,560	450,960	35,866,500
小計	363,572,222	3,479,280	11,807,794	355,243,708
合計	1,404,199,903	3,479,280	11,807,794	1,395,871,389

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に對応する額)
基本財産				
普通預金	2,512,681	80,000	2,432,681	0
定期預金	20,000,000	20,000,000	0	0
投資有価証券	1,018,115,000	1,012,920,000	5,195,000	0
小計	1,040,627,681	1,033,000,000	7,627,681	0
特定資産				
普通預金	193,121,116	193,121,116	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0	0
投資有価証券	35,000,000	34,737,500	0	262,500
芸術文化事業引当資産	41,256,092	41,256,092	0	0
退職給付引当資産	35,866,500	—	—	35,866,500
小計	355,243,708	319,114,708	0	36,129,000
合計	1,395,871,389	1,352,114,708	7,627,681	36,129,000

#### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	14,398,451	12,240,041	2,158,410
什器備品	40,977,785	39,212,743	1,765,042
館蔵品	79,255,500	0	79,255,500
車両運搬具	8,102,250	4,865,510	3,236,740
構築物	1,166,400	676,481	489,919
合 計	143,900,386	56,994,775	86,905,611

#### 5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	63,402,384	0	63,402,384
合 計	63,402,384	0	63,402,384

貸倒引当金については、過去に貸倒れた実績がないため計上していない。

#### 6. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券（基本財産）			
第120回国債	350,000,000	391,363,000	41,363,000
第339回国債	99,920,000	101,304,000	1,384,000
第76回国債	366,000,000	387,045,000	21,045,000
25-1徳島県債	29,985,000	30,294,000	309,000
第333回国債	50,210,000	50,842,000	632,000
27-1徳島県債	50,000,000	50,766,000	766,000
第170回国債	72,000,000	68,472,000	△ 3,528,000
合 計	1,018,115,000	1,080,086,000	61,971,000
投資有価証券（特定資産）			
第120回国債	35,000,000	39,136,000	4,136,000
合 計	35,000,000	39,136,000	4,136,000

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
<b>助成金</b>						
コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業助成金	文化庁	0	14,255,000	14,255,000	0	—
地域の文化・芸術活動助成事業助成金	一般財団法人地域創造	0	1,639,000	1,639,000	0	—
あわ文化創造支援費補助金	徳島県	0	750,000	750,000	0	—
<b>負担金</b>						
反田恭平プロデュース ジャパン・ナショナル・オーケストラ特別公演負担金	一般財団法人徳島県教職員互助組合	0	2,000,000	2,000,000	0	—
神奈川フィルハーモニー管弦楽団徳島公演負担金	公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団	0	886,360	886,360	0	—
公共ホール現代ダンス活性化事業コンテンポ太夫負担金	一般財団法人地域創造	0	411,136	411,136	0	—
<b>合計</b>		0	19,941,496	19,941,496	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内訳	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	11,917,714
<b>合計</b>	<b>11,917,714</b>